

戦 評

大会名 平成25年度全日本6人制バレーボール
クラブカップ選手権大会岩手県予選会

男子決勝

MASTERPIECE 1 { 19 — 25
25 — 20
15 — 25 } 2 岡崎建設Owls

試合時間 1 時間 08 分

主 審 澤 田 力

副 審 石 川 義 明

戦 評

決勝戦は、MSATERPIECEと岡崎建設Owlsの対戦となった。

第1セット、岡崎建設は3番川村、10番三ヶ森のフロント、バックからのスパイク攻撃で相手レシーブを崩し、リードを広げセットを先取する。

第2セット、逆にMSATERPIECEが、1番高橋（悠）の高さのあるスパイク、13番外崎のセンター攻撃でリズムをつかみセットを奪い返す。

第3セット、両チーム総力戦となり、一進一退で9-9まで進む中、岡崎建設は15番清水の好サーブを足がかりに、19番石川の強打をはじめとする攻撃が効果的に決まり、7連続得点を上げると一気にスパート。巻き返しを図ろうとするMSATERPIECEを振り切り、2年ぶり2回目の優勝を手にした。

8月に苫小牧市で開催される全国大会に出場する岡崎建設Owls、MSATERPIECEの両チームの活躍に期待します。

※ 7～10行にまとめること。

戦評者 小野寺 太

岩手県バレーボール協会